

弘前大学「HIROSAKI はやぶさ カレッジ」第7期 募集案内

1. 教育目標

HIROSAKI はやぶさカレッジは、語学力、自文化・異文化理解力を持ち、多文化環境下においても自ら考えて行動できる人材、地域社会に生産的に寄与できる人材の育成を教育目標とします。

2. 募集人員 12名

言語コミュニケーション能力育成コース（言語コース）6名

多文化環境における共生力育成コース（多文化コース）6名

3. 対象

原則として、令和元年10月1日現在で、本学の1年次に在学している学部学生とし、教養教育科目の英語科目「Listening」及び「Reading」の単位を修得している者となります。

2年次に在学している学部学生も応募可能ですが、令和元年10月1日現在で、教養教育科目の英語科目「Listening」、「Reading」、「Speaking」、「Writing」の修得すべき単位を全て修得していることを要件とします。

4. 応募方法

所定の応募用紙を期限までに国際連携本部サポートオフィスに持参により提出してください。

応募用紙の提出及び履修登録をもってカレッジ履修者となります。

応募の段階で選抜は行いません。カレッジ履修者を対象に令和2年2月に選抜を行いますので、カレッジへの入校を希望する者は、必ず応募用紙を提出してください。最終日の17時以降に提出されたものは受理しません。

※応募用紙は、国際連携本部のホームページからダウンロードしてください。

※応募用紙に記載した履修予定科目については、履修登録期限までに各自履修登録を行う必要があります。

5. 履修相談

履修相談を希望する学生は、応募書類を提出する前に履修相談を行ってください。

履修相談の実施日、実施場所については、国際連携本部サポートオフィスの掲示版に掲示します。

6. 募集期間

令和元年10月1日（火）～10月18日（金）17時

【国際連携本部受付時間】平日9時～12時、13時～17時

7. 書類提出先・問い合わせ先

〒036-8560 青森県弘前市文京町1番地

弘前大学 国際連携本部 サポートオフィス

電話：0172-39-3124 メールアドレス jm3124@hirosaki-u.ac.jp

国際連携本部のホームページ <http://www.hirosaki-u.ac.jp/kokusai/index.html>

カレッジへの入校

カレッジ入校の選考は、原則としてカレッジ履修者を対象に、令和2年2月に書類審査及び面接により行います。

選考の結果、合格した者に入校を許可します。

1. 選考方法

(1) 書類審査

カレッジ履修者は、次の書類をそろえて期限までに国際連携本部サポートオフィスに持参により提出してください。

締切日の17時以降に提出されたものは受理しません。

- ①審査申請書（所定様式）
- ②学修計画書（所定様式）
- ③VELC Test のスコアのコピー（1年次前期及び後期分）
- ④TOEIC 又は TOEFL のスコアのコピー（2年次学生のみ）

※1 所定様式は、国際連携本部ホームページからダウンロードしてください。

※2 VELC Test のスコアは、本人が承諾した場合は国際連携本部より教養教育担当へ照会を行いますので、コピーの提出は不要です。承諾の可否は審査申請書の所定欄に記載してください。承諾しない場合は、前期と後期の両方のスコアのコピーを必ず提出してください。

※3 2年次学生の場合は、VELC Test のスコアのコピーの他に、直近に受験した TOEIC 又は TOEFL のスコアのコピーも提出してください。

(2) 提出期限：令和2年1月27日（月） 17時

(3) 選考基準

書類審査、面接の評価結果の他、語学の成績、異文化理解系科目の履修状況、イングリッシュ・라운ジのセミナーの受講状況を基に総合的に判断します。

(4) 面接

審査申請書、学修計画書を提出した者を対象に、令和2年2月中旬に実施します。面接日時及び場所は、審査申請書に記載した E-mail アドレス宛に通知します。

2. 選考結果

令和2年3月30日（月）に国際連携本部のホームページへ合格者（カレッジ入校生）の整理番号を掲載します。

選考結果の発表は、ホームページへの掲載のみとなります。

合格者（カレッジ入校生）には今後のスケジュール等を別途お知らせします。

3. 書類提出先・問い合わせ先

〒036-8560 青森県弘前市文京町1番地

弘前大学 国際連携本部 サポートオフィス

電話：0172-39-3124 メールアドレス jm3124@hirosaki-u.ac.jp

国際連携本部のホームページ <http://www.hirosaki-u.ac.jp/kokusai/index.html>

カリキュラム等

1. カリキュラム

(1) 開講期間

原則として、履修開始から1年半です。

(2) カリキュラム

カリキュラムは、主に①～③からなり、2年次に英語検定試験の受験と修了報告を必須とします。

- ①英語に関する科目
- ②多文化環境での共生力、異文化理解などに関する科目
- ③留学に関する科目（カレッジ入校生のみ履修可）

① 英語に関する科目

ア. Advanced Intercultural Communication 【必修】

イングリッシュ・ラウンジで開講する上級セミナーで、2年次前期の履修を原則とします。

イ. Intercultural Communication 【必修】

イングリッシュ・ラウンジで開講するセミナーで、各年次で1セミナー、計2セミナーの受講を必須とします。開講セミナーは各学期始めに掲示によりお知らせします（イングリッシュ・ラウンジの掲示版に掲示）。

② 多文化環境での共生力、異文化理解などに関する科目【必修】

本学開講の授業科目のうち、教養教育科目グローバル科目（1科目は必須）、学部越境型地域志向科目、人文社会科学部専門科目「国際共生論A」及び教養教育英語科目「Integrated A」から2科目を選択し、1年次後期に1科目、2年次に1科目履修してください。（グローバル科目1科目2単位は必ず履修が必要）

（「Integrated A」は「Listening」、「Reading」、「Speaking」、「Writing」の単位を全て修得している場合のみ履修ができます。事前に教養教育担当で登録が必要です。）

1～2年次には、はやぶさカレッジ生として必要な事項等を「ワークショップ」で学修します。（ワークショップは土曜日に5回実施します。）

③ 留学に関する科目 : 短期海外研修【必修】

2年次の夏季休業期間中に実施する短期海外研修を必須とします。

④英語検定試験

修了判定のため、令和2年10月の学内TOEFLの受験を必須とします。

修了者には、後日、受験料を助成します。

⑤修了報告

2年次後期に、海外研修及び本プログラムの成果報告を英語により行います。

2. 修了要件

2年次終了時に、以下の要件を基に総合的に判断し、修了を認定します。

修了者には、修了証を発行します。

- (1) カリキュラムで指定する科目の単位を全て修得していること。
- (2) 英語能力の水準が、TOEFL iBT 62点相当以上であること。